

読書会の 進め方

須藤功平

株式会社クリアコード

Groongaドキュメント読書会1
2014/05/15





はじめに

- 今回が1回目
 - 正解を知らない・手探り
- 今回の位置づけ
 - うまくいきそうなやり方を試す
 - 試したやり方を評価する
 - 評価を元に今後のことを考える



タイムテーブル

- 20:00-20:30: 進め方説明
- 20:30-21:30: 読む
- 21:30-22:00: ふりかえり



進め方説明

- 目的・実現方法の確認
- 読み方の説明
- ふりかえり方法の説明



目的

参加者が
Groongaの理解を
深めること



実現方法

- 公式ドキュメントを順に読む
 - 参加者：理解できない→随時質問
 - 開発者：解説
- 理解した内容を自分の言葉でまとめる
 - 「ようは〇〇ということだね。」



どうしてまとめるか1

理解しているか
どうかかわかる



理解している

- うまく説明できる
- 自分の言葉に言い換えられる



理解していない

- 説明に詰まる
- にごしてしまう



私、理解していない！

理解していない



質問・解説



理解



どうしてまとめるか2

正しく理解して
いるかわかる



間違って理解している

- 他人の理解と比べると気づける
 - Aさん: 「私は〇〇と理解」
 - Bさん: 「私は××と理解」
 - ↑どちらかの理解が間違っている
 - どちらも正しく、単に表現が違うだけのこともある



私、間違っていた！

間違っていた



訂正



正しい理解



実現方法

- 公式ドキュメントを順に読む
 - 参加者：理解できない→随時質問
 - 開発者：解説
- 理解した内容を自分の言葉でまとめる
 - 「ようは〇〇ということ」

自己紹介
タイム！

この進め方で重要なこと

理解できない



随時質問



「随時質問」しやすく

発言する敷居を下げるのはどうか
(仮説)

- 一度発言しておく
→ 自己紹介
- 「一度発言すること」が目的
→ 簡単でよい



自己紹介

- 名前
- どうして参加しようと思ったか



読み方の説明

- 目的・実現方法の確認
- **読み方の説明**
- ふりかえり方法の説明



読み方

- 輪読会式：一区切りずつ読む
- 研究会式：誰かが講義
- 発表会式：参加者が各自発表

参考：<http://ja.wikipedia.org/wiki/読書会>



輪読会式を試す

- **輪読会式**：一区切りずつ読む
- **研究会式**：誰かが講義
- **発表会式**：参加者が各自発表

参考：<http://ja.wikipedia.org/wiki/読書会>



なぜ輪読会式か

- 事前準備がいらなそう
 - → 負担が少なそう
- 参加者が発言する機会が増える
 - → 質問しやすくなりそう



進め方

- 誰かが一区切り読む
- 理解できたか確認する
 - できていなければ質問・解説
- 理解できた内容をまとめる
- これをくりかえす



やってみよう！

1. Groongaの特徴

<http://groonga.org/ja/docs/characteristic.html>



まとめる場所

誰でも読める場所ならどこでもOK

- 自分のブログ
- Qiita
- GitHub Pages
- ...

なぜ誰でも読める場所か

- 他の人が確認できる
 - 理解が間違っているか確認できる
 - (参加者がうれしいこと)
- あわよくば…
 - 参加していない人にも有益な情報を提供したい
 - (Groongaユーザーがうれしいこと)



エピソード

- 2014/4/29 Groonga Meetup
 - 初心者向けイベント
- 酒井さんも参加
 - 手を動かす→確認事項をQiitaへ
 - 酒井さんが理解したことがわかる！
 - 参加していない人にも有益な情報！



もっとあわよくば…

- 公式ドキュメントを改善したい
 - Groongaユーザーがうれしい！
- わかりにくい記述
 - → 改良
- 未ドキュメントの内容
 - → 追記



ふりかえり方法の説明

- 目的・実現方法の確認
- 読み方の説明
- **ふりかえり方法の説明**



ふりかえること

- 目的は達成できたか
 - 目的：参加者が理解を深める
- 会場について
 - インターネットがない会場でも開催できるか
- 進め方について
 - 改良案は？問題点は？



ふりかえり結果：目的

- 大半の参加者は達成できた
- まだ触ったことがない人はそれほど理解が深まらなかった
 - 内容が概要だったため
 - 実際に動かす箇所までいくと深まりそう



ふりかえり結果：会場

- 会場インターネットはなくても問題ない
 - ほぼモバイルWiFiルーター持参
 - 持っていない人は持っている人に相乗りでカバーできる
- インストールするなどダウンロードするときは問題があるかもしれない

ふりかえり結果：進め方

- 輪読会式はよさそう
- 質問しにくいことがあった
 - どこまで脱線してもよいかで悩む
 - 今回の内容は概要だったので
今回を基準に判断するのは難しそう
- 人数は10人くらいまでが
ちょうどよさそう



雑感

- 実験的なことばかりだったが
うまくいったのではないか
- 今回だけで進め方の良し悪しを
判断するのは難しそう
- 疲れたけど楽しかった
(楽しいかどうかは継続する上で重要な要素)



今後の開催

- 次回開催するなら参加するか？
 - 参加したい人は
今回の理解した内容を
自分なりにまとめて公開して欲しい
- 公開する人が多ければ
前向きに検討